第17回 子ども短歌・俳句・川柳展

10月18日、第17回子ども短歌・俳句・川柳展の表彰式が中央公民館で行われ、町内の小中学校の児童や生徒から応募された作品２５３０点のうち、２５４点が入選作品となり、各部門の優秀作品には、それぞれ町の文人の名を冠した佐藤佐太郎賞、山家竹石賞、蔦作太郎賞などが贈られました。

短歌

〈小学生の部〉

佐藤佐太郎賞
本物の葉っぱみたいなぼくの皿 初めてちょう戦陶芸教室
小山和輝さん（大小４年）

町長賞
授業中ぼくの先生むだ話 ともやくだつむだ話だよ
高橋隆太さん（大小６年）

町議会議長賞
おとまり会こわくなかったきもだめしこわかったのは友達のパパ
佐藤拓海さん（南小６年）

中央公民館長賞
夜空見る雲つぎつぎとながれゆくなかなかできぬ星の観察
山田智也さん（金小４年）

〈中学生の部〉

佐藤佐太郎賞
ゴツゴツとにぎった感覚祖母の手が今なら分かる昔の苦労
佐藤瑠玖さん（金中１年）

町長賞
通信簿自分の弱点見えてくる 自分が見れる鏡のように
関谷恋伽さん（大中１年）

町議会議長賞
泣いている私の隣にただずっと黙ってよりそう君の優しさ
加藤　萌さん（金中２年）

中央公民館長賞
七十年知らねばならぬ戦時中 戦争をまた起こさぬために
髙橋さくらさん（大中２年）

俳句

〈小学生の部〉

山家竹石賞
負けるなとひまわり笑って背中押す
佐藤歩瑠さん（金小５年）

町長賞
おばんだよじいじいたちがかえってくる
手塚　陸さん（南小１年）

教育長賞
波の音波の輝き夏の海
吉田涼花さん（大小６年）

中央公民館長賞
夏休み少しさみしげランドセル
木幡圭志さん（大小３年）

〈中学生の部〉

山家竹石賞
風鈴の音色は風の便りかな
猪股ほのかさん（大中１年）

町長賞
雨上がり空を染めゆく虹の橋
須藤優香里さん（大中２年）

教育長賞
大空に大きく浮かぶ入道雲
亀山陽生さん（大中１年）

中央公民館長賞
ドカーンと宙に花火がまい上がる
三浦拓人さん（大中１年）

川柳

〈小学生の部〉

蔦 作太郎賞
弟よまあるいねがおがかわいいね
三上ひよりさん（大小２年）

町長賞
母ちゃんのやさしさあふれるおこりかた
堀篭理音さん（金小４年）

文化協会長賞
りょうしんはぼくのえがおで元気出る
山口祐来さん（大小４年）

金ケ瀬公民館長賞
万華鏡ふしぎな世界の入り口だ
石塚芽衣さん（大小５年）

〈中学生の部〉

蔦 作太郎賞
平和への礎築く七十年
佐藤　琹さん（大中３年）

町長賞
家族愛あるからぼくは叱られる
佐藤瑠玖さん（金中１年）

文化協会長賞
忙しい母にもあげたい夏休み
野崎　蘭さん（大中１年）

金ケ瀬公民館長賞
横に友ただそれだけで幸せだ
丸山茉那さん（大中２年）

佐藤佐太郎（さとうさたろう / 明治42年大河原町生まれ。斎藤茂吉に師事し、多くの歌集を遺す。宮中歌会始めの選者にも名を連ねた）
山家　竹石（やんべちくせき / 明治43年生まれ。昭和38年句集「仮寓十年」を出版。町樹氷俳句会会長、町文化協会会長を歴任）
蔦　作太郎（つたさくたろう / 大正８年大河原町生まれ。昭和26年投句入選以来、作句活動を行い「川柳宮城野」などで活躍）

文化、芸術 実りの秋盛りだくさん!!
町民文化祭

町民文化祭では、「子ども短歌・俳句・川柳展」の他にも、10月17日から11月8日にかけて実りの秋にふさわしいさまざまな催しが開催されました。その一部を写真でご紹介します。

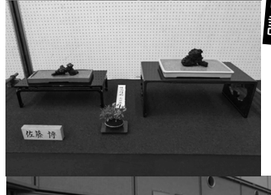
えずこホールでは…

美しいハーモニーとダンスで会場を魅了した「つくしの会児童合唱団」。

▼来場者が聴き入った「大河原商業高校ギター部」の体全体を使った迫力ある演奏。

◀会場を南国ムードで包み込んだ「フラダンス」。

中央公民館では…



▶展示の部では、思いが込められた作品がたくさん展示され、来場者の目を楽しませました。「陶芸展（上）」、「水石展（中）」、「書道展（下）」。

「邦楽の大祭典」では、大河原児童センターの民謡教室の児童たちが「花笠音頭」など３曲を披露。

▼ホール一面に華麗に繰り広げられた「社交ダンスパーティー（上）」と「スクエアダンス発表会（下）」。

▼「お茶会」で、季節を感じながら日本の伝統を堪能。